平成 27 年度 大阪女子短期大学高等学校 学校評価 (報告)

<学校評価>

- 1. 目指す学校像
- 2. 中期的目標
 - ○学習指導
 - ○生活指導
 - ○進路指導
 - ○教員研修
 - ○その他の領域

【自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見】

3. 本年度の取り組み内容及び自己評価

<学校関係者評価>

- ◆近隣地区代表との意見交換
- ◆学校関係者評価を受けて

<アンケート報告>

◆生徒・保護者アンケート

平成27年度 大阪女子短期大学高等学校 学校評価

1. 目指す学校像

- (1)教員,生徒が,誇りと自信を持てる学校。
 - ○文武両道に努め、教員、生徒共に満足度が高められる学校を目指す。
- (2) 女子校としての存在意義が明確な学校。
 - ○コース制の充実を図り、生徒たちへの豊かな進路先を実現する学校を目指す。
 - ○女性としての品格(所作、礼儀、マナーなど)を高め、保護者と共に、子供の成長を喜べる学校を目指す。
- (3)近隣市民、中学校から、支持してもらえる学校。
 - ○施設、設備や学校環境の整備を計画的に実施し、学習環境の充実を目指す。
 - ○近隣住民との連携を図り、教員や生徒、保護者が共に協力できる学校を目指す。

2. 中期的目標

○学習指導

- (1) 基礎学力の定着
 - ・日々の授業を大切にし、基礎学力の定着を図る。
- (2)家庭学習習慣の定着
 - ・家庭学習の課題として模試を利用し、学習度合いをチェックする。

○生活指導

- (1)思いやりと礼節、礼儀正しい生徒の育成
 - ・校門指導を行うとともに、「あいさつ運動」を推進することで、自発的に挨拶ができる生徒を育てる。
 - ・茶華道を通した礼儀教育を行うことで、礼儀正しい生徒を育てる。
 - ・遅刻防止に向けた取り組みを行うことで、社会規範を守る生徒を育てる。
- (2) 頭髪指導を通し、規律を守る心の育成
- (3) 物を大切に扱う心の教育の一環として行う、校内外の清掃活動。
- (4)いじめアンケート等を活用し、いじめをさせない・解決できる学校を目指す。
- (5) 教師個々の力量だけに頼らないポイント制の推進。

○進路指導

- (1) 進路先の確保
 - ・系列短大・大学の受験者数を確保するとともに、その他の四年制大学進学への道も広げる。
- (2) 進路学習
 - ・懇談会を利用して、保護者・生徒の進路に対する目標を把握し、進路実現につなげる。
 - ・様々な資格を取得させ、受験での利用や、社会で活躍できる素養を身につけさせる。
 - ・課外講座を利用し、学力の向上を図るとともに、大学受験の対策を行う。

○教員研修

- (1) 教員の力量を向上させるため研修会を実施
 - ・校内外の研修会に積極的に参加し、教員のスキルアップに繋げる。
 - ・3校合同(大商大校,大商大堺校)研修会を実施し、指導方法の見聞を広げる。
 - ・学内教員研修会を実施し、学内の制度や規則の改善に繋げる。
- (2)授業スキルの向上
 - ・公開授業を行い、意見交換会等を利用して自己研鑽に努める。

○その他の領域

- (1)学校評価の取り組み
 - ・学校評価アンケートや授業アンケートを実施することによって生徒の生の声を聞き、組織としてのスキルアップを図る。
- (2)地域との交流
 - ・地域ボランティア活動を行うことで、近隣とのコミュニケーションを図る。
- (3)設備環境・防災対策の強化
 - ・施設や設備環境を点検し、適宜改善・改修に努める。
 - ・計画的に緊急支援物資を購入することで、緊急時の避難所として稼動できるように努める。

[自己評価アンケートの結果と分析(平成28年2月実施分)

□学習指導

○クラスは楽しい

肯定的意見(H27 生徒85%,保護者83%) (H26 生徒85%,保護者83%) 保護者・生徒ともに高い評価をいただいている。生徒及び 保護者もクラスに満足していることを示しているものと考 えられる。

○授業に対する意欲

肯定的意見(H27 生徒73%, 保護者75%) (H26 生徒75%, 保護者65%) H26年度は, 生徒が示す意欲・態度と保護者が期待する ものとの間には隔たりがあったが, H27年度には改善さ れた。

○学校行事は充実している

肯定的意見(H27 生徒80%,保護者87%) (H26 生徒78%,保護者82%) 学校行事に関しては、生徒・保護者ともに高い評価をいた だいている。

○部活動は活発である

肯定的意見(H27 生徒70%,保護者70%) (H26 生徒67%,保護者60%) 部活動に関しては、一定の理解が得られている。サッカー 同好会が発足されるなど、昨年と比べて若干改善された。

《参考:クラブ加入率》

	1年	2年	3年	総計
運動部	20% (23%)	18%(13%)	9% (12%)	16% (16%)
文化部	38% (27%)	23% (30%)	26% (23%)	29% (27%)
総計	58% (49%)	41% (43%)	35% (35%)	45% (42%)

)内は昨年度

□生活指導

○学校の雰囲気が良い

肯定的意見(H27 生徒84%, 保護者93%) (H26 生徒83%, 保護者94%)

○入学してよかった

肯定的意見(H27 生徒84%, 保護者95%) (H26 生徒82%, 保護者94%)

学校の雰囲気に関しては、おおむね高い評価をいただいている。

○学校の規則は妥当か

肯定的意見(H27 生徒63%, 保護者84%) (H26 生徒67%, 保護者83%)

○学校の規則は守っているか

肯定的意見 (H27 生徒89%, 保護者90%) (H26 生徒91%, 保護者93%)

○生活指導についての納得度

肯定的意見(H27 生徒61%,保護者80%)

(H26 生徒65%, 保護者83%)

生活指導全般としては、一定の理解を得られているものと 思われる。しかし、納得していない生徒・保護者も一定数 見られ、今後も理解度を上げるよう努力をする必要がある。

○親身になって話を聞いてくれる

肯定的意見(H27 生徒70%, 保護者79%) (H26 生徒74%, 保護者79%)

○挨拶があふれる学校

肯定的意見(H27 生徒81%,保護者80%)

(H26 生徒79%, 保護者79%)

長年挨拶運動に取り組んできた成果が現れていると考えられる。教員と生徒間で挨拶を通してコミュニケーションの 糸口を作り、さらに各項目での達成度を上げていきたい。

学校評価委員会からの意見

<クラスは楽しい:自分のクラスに対する満足度について>クラス運営に関しては概ね満足している。ただし、15%程度の生徒と保護者が否定的な意見を挙げていることに関しては、意見を真摯に受け止める必要がある。

<授業に対する意欲・態度について>

データによると、学年が進むにつれて生徒の学習意欲が少しずつ低下していることが分かる。予習・復習や授業の大切さを再認識させることが必要である。3年生の学習意欲が他学年と比べて低いのは、学校アンケートが入試結果後に実施されるため、気が緩んでいるからだと考えられる。

<学校行事に対する満足度>

課外学習などの学校行事は生徒・保護者にとって満足できる 内容であると考えられる。昨年度と比べ数%であるが改善さ れた。今後も引き続き、改善されるように方策を考える必要 がある。

<部活動に対する満足度>

部活動に関する満足度は、学校行事等に比べ、やや低い傾向 にあると言える。そのため、さらなる部活動の充足を行う必 要があると考える。生徒にアンケートを行うなどして、発足 の可能性が高いものを立ち上げてもよいのかもしれない。

<学校の雰囲気が良い・入学してよかった>

肯定的意見の生徒・保護者が80%以上いるので、学校全般としては生徒からも保護者からも一定の評価をいただいていると思われる。昨年度とポイントはほぼ変わっておらず、満足度を上げるために、学習・進路も含めてさらに研鑽を深めていかなければならない。

<学校規則の妥当性と遵守・生活指導の納得度>

保護者の評価としては80%以上が肯定的意見であり、おおむね生活指導に関しては理解を得られているものと思われる。しかし、昨年度と比べると、生徒の納得度・保護者の納得度ともにポイントは減少傾向にあり、「妥当だ」「納得できる」とは思っていないが規則だから守っているという生徒が多いことがわかる。生徒・保護者への説明をさらに丁寧にしていかなければならない。また、妥当性・納得度の低さの一因として生徒の不公平感があることも推測されるので、指導方法に関しても改善していく必要がある。

<悩みを親身になって聞いてくれる>

生徒の肯定的な意見が減っている。教員の資質向上と、生徒に向き合うゆとりを作り出さなければならない。

<挨拶があふれる学校>

80%以上が肯定的意見である。多くの生徒が出会ったときに挨拶ができているといえる。今後も気持ち良い挨拶ができるよう、教員側から積極的に働きかけをする必要がある。

□進路指導

○各種資格が取れる。

肯定的意見(H27 生徒62%,保護者63%)

(H26 生徒61%, 保護者61%)

○進路に必要な情報は適切に提供されている。

肯定的意見(H27 生徒82%,保護者79%)

(H26 生徒81%, 保護者84%)

○授業・模擬試験が進路に対応している。

肯定的意見(H27 生徒75%,保護者72%)

(H26 生徒78%, 保護者78%) 内部進学だけでなく、外部進学にも力を入れてほしいとの 意見があった。また、進路実績がよくわからないとの意見 もあった。

<授業・模擬試験の対応>

<各種資格が取れる>

討も必要かもしれない。

<進路情報の適切な提供>

報の提供を行い、改善に心がけたい。

今後, 更なる授業の充実と受験対策を取り入れていくことで, 肯定意見の増加を期待する。また希望者に対して、進路実績 の還元をしていくことも必要かもしれない。

生徒では約40%は資格取得に不満を感じている。取得可能

な資格について、今後さらに周知していく必要がある。また 入試に関係する資格や、卒業後に仕事で活用できる資格につ いて、早期から重要性を説明し、多彩な資格試験の導入の検

保護者の肯定的な意見が減少傾向にあった。今後も生徒、保

護者ともに満足してもらえるように、継続的な幅広い進路情

□教員研究·研修

○本校の教員は教育熱心である。

肯定的意見(H27 生徒79%,保護者81%)

(H26 生徒78%, 保護者82%)

○お子さんは授業が分かりやすいと感じている。 肯定的意見(H27 生徒73%,保護者68%)

(H26 生徒73%, 保護者69%)

○校内の施設、設備はよく整備されている。 肯定的意見(H27 生徒84%,保護者92%)

(H26 生徒87%, 保護者95%)

<先生は教育熱心か>

生徒、保護者とも高い評価を得ている。教員団の授業姿勢や 行事に取り組む姿勢が生徒にも反映されていると思われる。

<授業が分かりやすい>

生徒回答は、全体で70%を越えている。特に低い数値とは 思えないが、昨年度と同様の数値で授業の内容や工夫が見ら れたのか疑問である。更なる研鑚が必要と思われる。

<学校内の施設, 設備はよく整備されている>

生徒、保護者とも高い数値で満足されていると思われる。設 備面で老朽化した個所も見受けられるので随時改善が必要で ある。

市民からの苦情で外側の窓に防音カーテンを取り付けたた め、廊下の照度が落ち薄暗い感じになったことが、昨年の数 値より下降した一要因であると思われる。

[自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見]

3. 本年度の取り組み内容及び自己評価

中期的	年度の取り組み内容が 			
目標	今年度の重点目標	具体的な取組計画・内容	評価指標	自己評価
学習指	(1) 基礎学力の定着 (2) 家庭学習習慣の定着	・外部模試の活用	基礎力診断テストでの学習 到達ゾーンで, 各学年A+Bを 20%以上 生徒の自宅学	学習到達ゾーンB以上の生徒(10月実施分)は、4%であった。学力定着度を 測る模試に向けて全学年で取り組んでいるが、より強化する必要がある。
学習指導構想	(2) 豕姓子百百頃の北有	・進路マップの活用 ・模試に向けた学習の取り組み ・自習室の活用	習時間を増加 自習学習時間 1 時間以上の生 徒を全体で 40%以上	年度と比べ5%増加した。学校全体で、授業外学習がより実施されるように自習室を設置したのが大きいと思われる。今後も自習室使用を促すような指導をする必要がある。また、生徒の学力を向上させるためには、勉強時間だけでな
	(1) 思いやりと礼節, 礼儀 正しい生徒の育成	・校門指導とあいさつ運動	毎日実施	毎朝校門指導を行い、その折教員からも挨拶をするようにしている。教員から の挨拶より前に自主的に挨拶を行う、校内外問わず普段すれ違ったときに挨拶 するなど、成果が上がってきている。
		・茶道を通した礼儀教育	1年生で週1 回1時間実施	茶道を通して身についた礼儀は、全体集会の始まり・終わりに丁寧な"礼"を することができるなど、成果が上がってきている。
		• 遅刻防止指導	各クラスの年 間遅刻回数 100 回以下	
生活指	(2)頭髪違反生徒の指導	・頭髪指導	年6回実施	定期的に6回頭髪指導実施するとともに、日常も継続的な指導を行った。平成27年度で特に問題のあった生徒は計5名であった。
漢 構 想	(3)物を大切に扱う心の教育	・校内外の清掃活動	校外清掃年2回 以上実施	天候の関係で実施は1回にとどまった。年間行事予定を鑑みながら回数を増やせないか検討していく必要がある。
	(4)いじめをさせない・解 決できる学校	・いじめに対する人権教育・いじめアンケート	1回実施 年3回実施	1年次に実施した。2年次でも実施できるよう検討していく。 HRの時間等を利用して、いじめアンケートを年3回実施。いじめの早期発見・早期対処に努めた。また、日常的にも、学年会議の中で状態の把握に努めた。
	(5)教師個々の力量だけに よらない生活指導の実 践	・ポイント制	4月始業式から 3月終業式まで 実施	
	(1)進路先の確保	・受験者数の確保		Nanda I with Market and the
		併設短大:大阪女子短期大学	入学者数 40 名 以上	併設短大の進学者数 今年度 35名 高短連携の授業は週2回実施しており、併設短大への進学者は入学に先駆けて 単位を取得できる。また短大入試広報と連携することにより、学内での進学説 明会、オープンキャンパスへの参加を推進している。
進路		系列大学(大阪商業大,神戸芸工 大,至学館大)	入学者数5名以 上	系列大学の進学者数 今年度 6名 大学入試広報と連携し、学内での進学説明会、オープンキャンパスの参加を勧めている。
進路指導構想(1)		その他の四年制大学	入学者数 70 名 以上	その他の4年制大学への進学者数 今年度 38名 入試情報を集め,進路指導室を開放し,生徒が自由に資料を閲覧できる状態に している。また実力判定模試,進研模試を実施し,ファインシステムの利用に より,生徒の実力を教員が把握するよう努力している。さらに教員対象入試説 明会にも積極的に参加し,他大学との連携を強め,生徒への入試指導に当たっ ている。看護系,栄養系,教育養護系などの理系分野に進学を希望する生徒が 多くなった。

	(2) 進路学習	* XHEX/マルト 2 1ロ=井コム 「中小・小・H-D-b」		
	(2) (2) (2)	・懇談会による保護者,生徒の進路に対する目標の把握	三者懇談会実施回数年2回以上	各学年で三者懇談を年2回実施した。また進路変更があった場合には、追加で 懇談も実施している。
准		・資格取得による、受験への活用		漢検対策として、朝の漢字学習プリントを作成・実施した。また定期的に漢字 テストを実施し、生徒の習熟度を確認した。 2級:受験者34名 合格者1名(合格率3%) 準2級:受験者126名 合格者8名(合格率6%) 3級:受験者270名 合格者43名(合格率16%)
進路指導構想		課外講座を活用した受験対策の実施	各級の合格率 20%以上 有料セミナー 登録者100名	英検対策として、有料セミナーを取り入れ、面接指導を実施することで、英検 対策や受験対策に活かしている。
想(2)			登球 有 100 石	3級: 受験者 10名
			勉強クラブ登録者数80名	「勉強クラブ」は放課後に生徒が自習できるように、学校で教員を配置し、勉強の環境を整えたクラブである。登録者数は今年度42名となった。しかし、目標には届いていないため、生徒の自主的な学習を確立できるよう、更なる啓発を行う必要がある。
		・教職員による模擬面接の実施	希望者に実施	希望者には複数回の実施を行い、丁寧な指導をすることができた
	(3) コース制の実施	・各コースの単年度目標に沿った学 習活動の実施	-	ス:14名。 特編コースでは、課外セミナーなどを活用して学習習慣の定着や、学力の底上
			の 10% [短大コース]	げができるように指導した。
			への参加	セミナー開始時点では44名の生徒が受講していたが、回を重ねる間に34名まで減少した。テーマ・分野ごとに実施するため、生徒の興味・関心が低い内容があったのかもしれない。そのため、授業内容などの見直しが必要かもしれない。
			〔進学コース〕 受験に向けた	短大コースも含めて、進学コース、理系・看護コースの実質的な運営は2年生
			各種資格の取得 (理系・看護コース) 看護医療	(2016 年度) からである。そのため、各コースの人数が確保できるように指導した。
			系ガイダンス の充実と受験 対策	
	(1) 教員の力量を向上させ るため研修会を実施	・若手・中堅教員対象研修会	適宜実施	今年度は短大コース制の内容の整理に時間を要し、若手中堅教員への研修は行 えなかった。来年度は実施する方向で検討する。
教員品		・3校合同(大商大校, 大商大堺校) の研修会の実施。	年1回実施	外部講師の講演など内容の充実と教員間の親睦が図れるよう3校間で輪番開催している。今年度は『思春期・青年期の支援』についての講演が行われ、個々のスキルアップの一助となった。分散会を実施し、他校の取り組みや授業の工夫などの情報交換が行われた。
教員研修構想		・ 学内教員研修会の実施	年1回以上実施	短大コース制の内容整理と理解を深めるために、確認作業を行った。来年度以降もコース制充実のさらなる発展に向けて、論議を深める必要がある。
	(2)授業スキルの向上	・各教員の公開授業	2学期に2週間に亘り、公開 授業を実施	各教員が公開授業を実施し、他教員の授業を見学する形式で毎年継続実施している。見学後に相互意見を交え、授業研究や授業内容の点検をし、自己研鑚に役立てている。
	(1)学校評価の取り組み	・学校評価アンケート	年1回実施	保護者・生徒に対し複数項目に亘りアンケートを実施した。また、外部者(自治会長や区会長など)との外部評価会を設定し意見交換をしている。
その	(2) 地域との交流	・授業アンケート・地域ボランティア活動	年2回実施 年1回以上実 施	各教員には年2回授業に関するアンケートを実施。 年1回、サブカルチャー研究部が自主的にプラレール試走会を実施している。 200組以上の保護者と子供たちが参加。子供たちや保護者への対応や言葉遣
他の領域			年5~7回実施	いなど生徒たちが学ぶ部分が多くあり、相互に役立っている。 陸上競技部が近隣の子供クラブ(なにわクラブ)と合同練習をし、子供たちに技術指導をしている。 藤井寺郵便局の年賀状コンクールの企画を後援し、コンクールの活性化に役立
	(3)設備・防災対策の強化	・施設や設備環境の改善・改修 ・緊急支援物資の購入	適宜購入	てた。 備蓄庫を点検し、用具なども充填した。生徒、教員だけでなく、非常時には地域援助にも役立てるように充実したものにすることを考えている。

学校関係者評価 懇談会議事録

日 時: 平成 28 年 10 月 7 日 (金) 午後 2 時 00 分~午後 4 時 00 分

場 所:事務棟小会議室

出席者:藤井寺区長会会長、春日丘区長、校長、副校長、事務局課長、事務職員

はじめに、校長より配付資料の説明がなされた。

引き続き平成27年度の1.目指す学校像、2.中期的目標について説明がなされた。さらに具体的に中期目標における重点目標に取り組んだ結果について、3.取り組み内容及び自己評価に基づき、説明がなされた。

学習指導構想について

- ・基礎学力の定着として外部模試を活用しており、「基礎学力診断テストでの学習到達ゾーンで各学年 A+B を 20%」を評価指標としていますが、結果は 4%となっております。 生徒の意識は低いと判断しておりますが、全国の模試を受けて偏差値が下がることにより自信を失う生徒がいるため、そのケアをしたいと考えております。
- ・家庭学習習慣の定着として「生徒の自宅学習時間を増加、自習学習時間 1 時間以上の生徒を全体で40%以上」を目標としていますが、結果は20%となっております。平成26 年度と比べて5%増となってはおりますが、まだ2割程度ですので、さらに向上させていく必要があると考えております。

生活指導構想について

- ・遅刻防止指導の評価指標達成度が低くなっております。全学年で遅刻は年間 3,200 回 となっており、3,000 回を下回ることを目標としております。3 学年のうち 1 年生については年間 680 回となっており、効果は上がっていると考えております。平成 28 年度の1年生についても遅刻回数が減っておりますので、平成 28 年度は 3,000 回を下回ると考えております。
- ・校内外の清掃活動について、校外清掃年2回以上を評価指標としておりましたが、1回の実施にとどまりました。しかし、郵便局と連携した年賀状コンクールの実施や陸上競技部の地域クラブとの合同練習の実施、熊本地震における募金活動等で地域貢献となる活動をしています。
- ・いじめについては特に発生しておりません。

進路指導構想について

・併設短大の閉学に伴い、併設短大への進学者は平成28年度までとなっております。その他、系列校や他の4年制大学、専門学校への入学者がおり、4年制大学3割、短期大学3割、専門学校3割程度の比率となっております。

- ・資格取得について、漢字検定の合格率が低くなっております。朝のホームルームにて 漢字学習を実施しておりますが、さらなる取り組みが必要かと考えております。英検 については準 2 級の合格率が低くなっております。英検セミナーを実施し、意欲向上 を図っております。
- ・コース制の実施により、看護系コースにおいて数学の偏差値が 50 以上の生徒が増加してきており、さらに伸ばしていきたいと考えております。

教員研修構想について

・学園の高等学校 3 校合同の研修会(12月)の実施や公開授業などを実施し、教員のスキル向上を図っております。

その他の領域について

- ・地域ボランティア活動として、サブカルチャー研究部や陸上競技部の活動の中で地域 との連携を図っております。
- ・防災設備の強化として、備蓄庫を点検し、防災用品等を購入しております。

校長より配付資料の「自己評価アンケートの結果と分析・学校評価委員会からの意見」 の中で、生徒・保護者の肯定的意見の数値が低いと思われる項目について説明がなされた。

- ・「授業に対する意欲」について、数値は低いが平成 26 年度に比べ、保護者の数値が上がっており、生徒の数値との隔たりがなくなっている点については改善されていると考えております。
- ・「部活動は活発である」について、専門性のある教員に顧問をしてもらうことにより、 改善することができております。また、平成 29 年度よりサッカー部、ラグビー部を発 足させ、クラブ奨学生制度を導入することによりさらなる活性化をさせたいと考えて おります。
- ・生活指導の中で、規則の妥当性等の項目については、生徒の納得度が低くなっておりますが、保護者からは一定の理解を得られております。生徒の納得度が低い要因としては、指導において不公平感を感じている生徒がいること等が考えられます。
- ・「各種資格が取れる」について、不満に感じている生徒・保護者が多くなっております。 本校としては、取得可能な資格は決して少なくはないのですが、資格についての周知・ 説明が十分ではないのかもしれないと考えております。今後は多彩な資格試験の導入 についても検討しております。
- ・「教員は教育熱心である」、「授業がわかりやすいと感じている」について、特に例年と変動はありませんが、常に 80%以上の満足度を維持したいと考えております。研修等で自己研鑽したものを教育に反映していって欲しいと考えております。

出席者からの意見及び本校の回答

- 意見(区長会会長)…学習指導のところで、自宅学習の時間は中学生でもとても短くなっています。勉強させる特別な何かはあるのですか。
- 回答(校長)…高校生も同様に短くなっております。自宅学習をさせることが難しくなっている為、学校内で学習できる環境を充実させたいと考えております
- 意見(区長会会長)…特別教室はたくさんありますか。
- 回答(校長)…自習室として、図書室と短大の教室を用意しております。学習への意識付けとして、宿題を出すことは必要だと考えております。
- 意見(区長会会長)…勉強は生徒の本分ですからね。学習についていけていない生徒 のケアはどうされていますか。
- 回答(副校長)…小テスト等で理解度が低い生徒については、教員が別途指導を行ったりしています。生徒から教員へ質問等に来る場合もあります。
- 意見(区長会会長)…遅刻防止を目標に掲げていますが、時間を守れない生徒が多い のですか。
- 回答(校長)…不登校の生徒等が回数の増加に起因しているという面もありますが、 年間 3,000 回という数字を見る限り、時間を守るという意識は低いと 思っています。
- 意見(区長会会長)…時間を守るのは当然のこと。積極的に指導してほしいですね。 生徒には意欲を持って学んで欲しい。
- 意見(区長会会長)…4年制大学への進学者は増えてきていますか。
- 回答(副校長)…例年4年制大学3割、短期大学3割、専門学校3割という比率は変わっていないが、専門学校については医療系の学校へ進学する生徒が増えてきています。

- 意見(区長会会長)…ボランティアについては、藤井寺工科高校が積極的に行っていて、学校や生徒が良くなっていっている印象があります。貴校でも積極的に取り組んでいただきたい。
- 意見(区長会会長)…資格は社会で必要となるので積極的に取得したほうがいいです よね。特に最近の生徒は識字率が下がっているように思えるの で、識字率を向上させて欲しいと思います。
- 意見(区長会会長)…サッカー部、ラグビー部をつくるんですね。
- 回答(校長)…ラグビーはセブンズで活動します。奨学生制度を導入し、実績のある 生徒を集めて、クラブ活動を活性化させたいと考えています。
- 意見(区長会会長)…専門性のある教員がいると、生徒は伸びると思います。書道の 先生も良い先生ですよね。
- 回答(校長)…専門性があり、技術のある教員であれば生徒も信頼しやすいと思いま す。
- 意見(区長会会長)…校舎に防音カーテンを取り付けたのですか。
- 回答(校長)…はい。
- 意見(区長会会長)…校舎の中が暗くなっているという話も聞きました。
- 回答(校長)…暗くなってかわいそうだとも思いますが、騒音に対するクレームもありますので、マナー指導も含めてやっていきたい。照明設備の改善等で暗さは何とかしたいと思っています。
- 意見(区長会会長)…子どもが元気に学校生活を送れるよう、施設面での改善は積極的に行って欲しいと思います。
- 意見(区長)…登校時間の締め切りは何時ですか。
- 回答(副校長)…8時40分です。

- 意見(区長)…何時くらいに門を通れば、間に合いますか。
- 回答(副校長)…8時35分くらいなら間に合うと思います。
- 意見(区長)…全校生徒は何名ですか。
- 回答(副校長)…413名です。
- 意見(区長)…清掃活動を実施しているとありますが、こちらの生徒が実施している イメージがないので、もう少しはっきりとわかるように実施したほう がいいと思います。先生方が活動されているのは良く見かけますが。
- 意見(区長)…「クラブ活動が活発である」について、クラブに入っている生徒が全体で40%ほどなので、満足度70%は決して低い数字ではないと思います。クラブに入っている生徒のみのアンケートも検討してはどうでしょうか。
- 回答(副校長)…クラブに入っていない生徒については、クラブに入っているクラス メイトのがんばりを見ているという面もあると思います。
- 回答(校長)…数字的には悪くないかもしれませんが、現状バレーボール部が突出して活動しているので、もっと全体的にいろいろなクラブを活発にしていきたいと考えています。
- 意見(区長)…朝に学校の近くを歩いていると、クラブをやっている生徒さんは必ず 立ち止まってあいさつしてくれるので、とても礼儀正しいと思います。 クラブ活動をしている生徒としていない生徒ではそういった面での温 度差もあるのかもしれませんね。
- 校長…地域貢献について、地域とうまく連携していくにはどのようにすればいいと思いますか。
- 意見(区長)…各地区の区長の方や、区長会会長と相談するといいと思います。
- 意見(区長会会長)…地域連携は積極的にさせていただきたい。地域のイベントで軽音楽部が演奏する場を作るとか、発表の場を作るのは生徒にと

っても良いことだと思います。

意見(区長会会長)…ほたるのイベントは、今年実施しましたか。

回答(校長)…今年は実施していません。

意見(区長会会長)…地域に開かれた学校として、地域貢献をがんばっていって欲しい。

意見(区長会会長)…短大は今の学生が卒業したら終わりですか。

回答(事務局課長)…今の1年生が全て卒業すれば終わりです。

意見(区長会会長)…施設をどうしていくのかといった問題もありますね。

回答(校長)…そういったことについても現在検討中です。

意見(区長)…清掃活動等、地域貢献については是非区長会会長と相談してください。

学校関係者評価を受けて

○興味を示された点、課題として示された点

①家庭学習について

- ○本校生徒の自宅学習時間が1時間以上と答えた割合が20%になり少し向上したが、全体的には40%以上を目標としていることをお話しさせていただきました。「自宅学習に期待を寄せるだけでなく、学内での授業外学習に意識を転換させ、自学自習能力の向上を図ること」が重要である。また、「各教科から適切な宿題の提供を図り、学力のレベルアップに繋げていく方策を検討している。」ことを説明いたしました。
- ○学習に遅れがちな生徒のケアについては、「各教員が丁寧でわかりやすい学習指導を心掛けていますので、生徒や保護者から不満をいただいたことはない。」と、お話しいたしました。

今後も良い教育を奨めていただきたいというご意見を頂戴いたしました。

②生活指導

○遅刻防止 年間 3000 回以下に

様々な家庭の事情はありますが、未だに 3000 回を下回ったことがありません。現在の 1、2 年生の遅刻数が大きく減少していますので、達成できることに期待をしています。 「限られた生徒の遅刻数の増加もありますが、個々の時間管理を身に付けるよう積極的 に指導していただきたい」というご意見を頂戴いたしました。

○「挨拶を交わす生徒さんが増えています。特にクラブ活動をしている生徒さんの挨拶 は素晴らしいです。」「クラブ活動を活発にして、礼儀正しい生徒を多く育ててくだ さい。」とお話ししていただきました。

クラブ活動の活性化の重要性や新しいクラブを起ち上げたこと(サッカー部、ラグビー部)また、クラブ奨学制度を 6 クラブに適用できるように設置したことを伝えました。今後も学校の活性化を図るために、新クラブの起ち上げを考えていることなどをお話しさせていただきました。

③地域へのボランティア活動

○藤井寺工科高校が積極的に取り組んでいて生徒の育成を図っているというお話をいただきました。現在はクラブ員による学校周辺清掃活動1回とまだまだ地域貢献には至っていないこと。今後においてはイベントなどにも積極的に参加して地域貢献できるよう会長と適宜相談を持ちながら計画していきたいことを伝えました。

「地域に開かれた学校として、是非、地域貢献を頑張って良い生徒を育ててほしい。」という期待を込めてのご意見を頂戴いたしました。

- ○今年度の主な活動
 - ・サブカルチャー研究部によるプラレール試走会(地域の子供たち対象)
 - ・陸上競技部による合同練習や子どもたちへの技術指導(地域の小中学生を対象)

・生徒会主導による震災義援金募集活動(藤井寺駅構内で一般の方対象)

④設備面

- ○苦情に関しては防音カーテンを取り付けました。「校舎が暗くなっているという話を聞きますが?」と会長が心配されていましたので、「LED など照明を改善することを考えています。また、生徒には社会性も身に付けてもらいたいと思っていますので、廊下を歩くときのマナーなどを指導し、マナー意識の向上に努めています。」と返答させていただきました。設備改善は大切なことですからとご意見をいただきました。
- ○今回の評価から、区会長、区長さんからは、これから新しい学校を創っていくのは大変なことですが、良い生徒さんが増えたこと、地域の皆さんも良い学校になっていることを感じていることなど、心から応援していただいていることに嬉しく思いました。
- ○特に学校の知名度や良さを前面に出していくための地域貢献については、快く協力 していただけることを確認できました。積極的に取り組まなければならないと思って いるところです。
- ○特に、地域の人たちが評価されていることは、見える部分として基本である「挨拶や身だしなみ」、「登下校の姿」、また「高校生としてあるべき姿」を意識されているので教育方針を堅実に遂行しているだけでなく、教育したことが外部に向かって発信できる「教育力」が見についているかが大切なことであり、教職員、生徒が地域構成の一員であることを十分に理解し、地域の方々に快く受け入れられるよう、人として必要な基本的姿勢を育て、常に地域に協力できる学校でなければならないと感じました。
- ※会長、区長さんが、心から藤井寺、春日丘の環境や文化を大切にされていること また、本校を見守っていただいていることに感謝しています。

平成27年度 生徒アンケート集計

設問	一些左	-	0	0	4/白\	1.0	0.4
設印	学年 1	1 5	2 19	3 70	4(良) 39	1+2 18.0%	3+4 82.0%
	2	2	12	61	60	10.4%	89.6%
1 学校の雰囲気が良い。	3	12	18	87	39	19.2%	80.8%
	全	19	49	218	138	16.0%	84.0%
	1	5	18	66	45	17.2%	82.8%
	2	5	14	53	63	14.1%	85.9%
2 入学してよかった。	3	9	16	64	65	16.2%	83.8%
	全	19	48	183	173	15.8%	84.2%
	1	5	18	52	59	17.2%	82.8%
	2	3	13	49	70	11.9%	88.1%
3 自分のクラスが楽しい。	3	12	12	50	82	15.4%	84.6%
	全	20	43	151	211	14.8%	85.2%
	1	8	23	74	29	23.1%	76.9%
4 + + + + * + + * + + * + + * + + * + + * + + + * + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	2	2	21	68	44	17.0%	83.0%
4 先生は教育熱心である。	3	11	25	76	42	23.4%	76.6%
	全	21	69	218	115	21.3%	78.7%
	1	9	33	75	17	31.3%	68.7%
	2	5	23	77	30	20.7%	79.3%
5 授業が分かりやすい。	3	10	34	83	30	28.0%	72.0%
	全	24	90	235	77	26.8%	73.2%
	1	7	19	74	34	19.4%	80.6%
C	2	18	37	52	28	40.7%	59.3%
6 多様な資格が取れる。	3	35	46	53	20	52.6%	47.49
	全	60	102	179	82	38.3%	61.7%
	1	5	31	76	21	27.1%	72.99
- low	2	5	25	69	35	22.4%	77.69
7 授業に意欲的に取り組んでいる。	3	11	37	80	29	30.6%	69.49
	全	21	93	225	85	26.9%	73.19
	1	10	38	61	25	35.8%	64.2%
	2	4	30	58	43	25.2%	74.8%
8 先生は悩みなどを親身になって聞いてくれる。	3	16	29	68	43	28.8%	71.29
	全	30	97	187	111	29.9%	70.19
	1	21	37	54	22	43.3%	56.7%
0 #44 0 #8 8 4 1 7 14 7 4 7	2	13	29	62	31	31.1%	68.9%
9 学校の規則は妥当である。	3	20	36	71	30	35.7%	64.39
	全	54	102	187	83	36.6%	63.49
	1	20	38	57	18	43.6%	56.49
の世界のサブト第について外担でする	2	10	35	57	33	33.3%	66.7%
0 学校の生活指導について納得できる。	3	26	36	66	29	39.5%	60.59
	全	56	109	180	80	38.8%	61.2%
	1	2	4	60	66	4.5%	95.5%
1 学社の担則大党、マルフ	2	1	18	48	68	14.1%	85.9%
1 学校の規則を守っている。	3	3	17	70	67	12.7%	87.39
	全	6	39	178	201	10.6%	89.49
	1	4	20	75	33	18.2%	81.8%
0. 发现1. 公开4.桂和山连切1.4日供4.4. 不1.2	2	1	25	73	36	19.3%	80.79
2 進路に必要な情報は適切に提供されている。	3	5	22	77	53	17.2%	82.89
	全	10	67	225	122	18.2%	81.89
	1	8	24	70	31	24.1%	75.99
2 授業・増格試験が進ぬに対応している	2	4	26	73	32	22.2%	77.89
3 授業・模擬試験が進路に対応している。	3	13	33	78	32	29.5%	70.59
	全	25	83	221	95	25.5%	74.59
	1	6	26	62	40	23.9%	76.19
4 単抗に東は寒した中にていて	2	7	14	58	56	15.6%	84.49
4 学校行事は楽しく充実している。	3	14	18	71	52	20.6%	79.49
	全	27	58	191	148	20.0%	80.09
	1	22	20	55	32	32.6%	67.49
5 部活動は洋祭で本実している	2	18	20	45	50	28.6%	71.49
5 部活動は活発で充実している。	3	16	27	67	41	28.5%	71.59
	全	56	67	167	123	29.8%	70.29
	1	6	20	65	42	19.5%	80.5%
交内の施設・設備はよく整備されている。	2	4	16	65	49	14.9%	85.19
	3	3	19	79	53	14.3%	85.79
	全	13	55	209	144	16.2%	83.89
	1	8	16	61	48	18.0%	82.09
誰に対してもあいさつができる。	2	6	22	54	52	20.9%	79.1%
	3	9	20	70	56	18.7%	81.3%
	全	23	58	185	156	19.2%	80.8%
	土	_	又数	1年	2年	3年	

平成27年度 保護者アンケート集計

	設問	学年	1	2	3	4(良)	1+2	3+4	無答
1 学	学校の雰囲気が良い。	1	2.1%		47.4%		6.3%	92.6%	1.1%
		2	0.0%		40.9%		6.5%	93.5%	0.0%
		3 全	1.2% 1.1%		41.5%		7.3% 6.7%	92.7% 93.0%	0.0%
		<u>+</u>	1.1%		41.1%		3.2%	96.8%	0.4%
_	3 ** - 1 - 1 - 1 - 1	2	0.0%	4.3%			4.3%	95.7%	0.0%
2	入学させてよかった。	3	1.2%		24.4%		8.5%	91.5%	0.0%
		全	0.7%	4.4%	33.7%	61.1%	5.2%	94.8%	0.0%
		1	0.0%	12.6%	42.1%	43.2%	12.6%	85.3%	2.1%
3	お子さんは、自分のクラスが楽しいと感じている。	2	2.2%		46.2%		11.8%	87.1%	1.1%
		3 全	7.3%				18.3%	78.0%	3.7%
		1	3.0% 2.1%		42.6% 47.4%		14.1% 15.8%	83.7% 78.9%	2.2% 5.3%
		2	2.1%		50.5%		16.1%	82.8%	1.1%
4	本校の教員は教育熱心である。	3	1.2%	17.1%			18.3%	80.5%	1.2%
		全	1.9%	14.8%	51.1%	29.6%	16.7%	80.7%	2.6%
		1	6.3%	20.0%	61.1%	9.5%	26.3%	70.5%	3.2%
5	お子さんは授業が分かりやすいと感じている。	2	2.2%			24.7%	31.2%	65.6%	3.2%
_		3	1.2%				29.3%	68.3%	2.4%
		<u>全</u>	3.3%	25.6%		17.0%	28.9%	68.1%	3.0%
		2	4.2% 8.6%		47.4% 36.6%		22.1% 37.6%	76.8% 61.3%	1.1%
6	多様な資格が取れるので良い。	3	9.8%			13.4%	47.6%	50.0%	2.4%
		全	7.4%	27.8%	40.4%	23.0%	35.2%	63.3%	1.5%
		1		12.6%			14.7%	83.2%	2.1%
7	お子さんは授業に意欲的に取り組んでいる。	2	4.3%		40.9%		29.0%	68.8%	2.2%
,	831 とのは1文末に高い出て扱う温のでいる。	3	3.7%		41.5%		24.4%	75.6%	0.0%
		全	3.3%				22.6%	75.9%	1.5%
		1			47.4%		17.9%	78.9%	3.2%
8	先生はお子さんの悩みを親身になって聞いてくれる。	3	4.9%	11.8% 12.2%		37.6% 31.7%	19.4% 17.1%	77.4% 81.7%	3.2% 1.2%
		全	5.9%		45.6%		18.1%	79.3%	2.6%
		1	3.2%		47.4%		15.8%	84.2%	0.0%
۰	たなに対する党技の担則は東米でもる	2	4.3%		40.9%		14.0%	84.9%	1.1%
9	生徒に対する学校の規則は妥当である。	3	2.4%	12.2%	40.2%	43.9%	14.6%	84.1%	1.2%
		全	3.3%	11.5%			14.8%	84.4%	0.7%
		1	8.4%		42.1%		20.0%	77.9%	2.1%
10	お子さんは学校の生活指導について納得している。	2	2.2%	10.8%			12.9%	81.7%	5.4%
		3 全	3.7% 4.8%	13.4% 11.9%	39.6%	41.5%	17.1% 16.7%	81.7% 80.4%	1.2% 3.0%
		1	1.1%		25.3%		5.3%	94.7%	0.0%
	シスナノ 小労技の担則ナウュブリス	2	4.3%		25.8%		15.1%	84.9%	0.0%
11	お子さんは学校の規則を守っている。	3	1.2%	9.8%	23.2%	65.9%	11.0%	89.0%	0.0%
		全	2.2%		24.8%		10.4%	89.6%	0.0%
		1			47.4%		14.7%	81.1%	4.2%
12	進路に必要な情報は適切に提供されている。	2			44.1%		21.5%	76.3%	2.2%
		3 全			32.9% 41.9%		19.5% 18.5%	79.3% 78.9%	1.2% 2.6%
		1			50.5%		20.0%	76.8%	3.2%
4.0	授業・模擬試験が進路に対応している。	2			43.0%		29.0%	62.4%	8.6%
13 括		3			47.6%		22.0%	75.6%	2.4%
		全	2.6%	21.1%	47.0%	24.4%	23.7%	71.5%	4.8%
	学校行事は楽しく充実している。	1			41.1%		12.6%	87.4%	0.0%
14		2	0.0%		46.2%		7.5%	91.4%	1.1%
		3 全			45.1%		14.6%	82.9%	2.4%
		<u>至</u>	1.1% 7.4%		44.1% 36.8%		11.5% 24.2%	87.4% 72.6%	1.1% 3.2%
	部活動は活発で充実している。	2	6.5%		37.6%		25.8%	67.7%	6.5%
15		3	3.7%	18.3%	45.1%		22.0%	70.7%	7.3%
		全	5.9%		39.6%		24.1%	70.4%	5.6%
		1	0.0%		43.2%		10.5%	89.5%	0.0%
16	校内の施設・設備はよく整備されている。	3	2.2%		40.9%		7.5%	91.4%	1.1%
		3 全	0.0% 0.7%		36.6% 40.4%		2.4% 7.0%	96.3% 92.2%	1.2% 0.7%
		1	1.1%		48.4%		14.7%	83.2%	2.1%
17	 	2	3.2%	12.9%	47.3%	34.4%	16.1%	81.7%	2.2%
' /	挨拶のあふれる学校である。 		3.7%	22.0%	48.8%	24.4%	25.6%	73.2%	1.2%
			2.6%	15.9%	48.1%		18.5%	79.6%	1.9%
					回答数	1年	2年	3年	

回答数 1年 2年 3年 1 思わない 2 あまり思わない 3 ややそう思う 4 そう思う 95 93 82

平成27年度 生徒・保護者アンケート 比較グラフ



